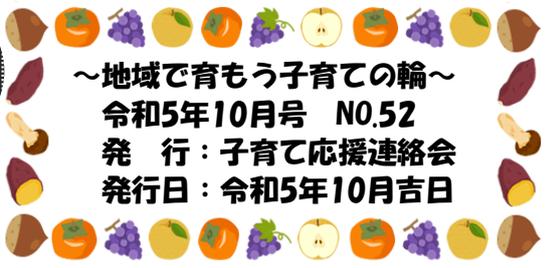


あきの子育て通信



～地域で育もう子育ての輪～
令和5年10月号 NO.52
発行：子育て応援連絡会
発行日：令和5年10月吉日

こんにちは！
「子育て応援連絡会」です！

私たち「子育て応援連絡会」（地域で子育て支援活動を行っている団体・サークルの集まり）は、“安芸市の子育て家庭をみんなで応援しよう！”“子育ては挨拶から！”をテーマに活動しています。活動紹介や裏面のカレンダーを見てぜひ遊びに来てください！

尾木医院 尾木さおり先生の子育てコラム

咳、鼻水、発熱などが長引くときはどうしたらよいのでしょうか？

乳幼児の感染症はウィルスの風邪がほとんどなので、基本は対症療法のお薬を使いながら自然に治るのを待ちます。
また幼い時期は免疫力が弱いため、残念ながら感染症を繰り返すことが多いです。しかしお家での過ごし方ですぐに治り方が変わってきますので、大事なポイントをぜひ押さえておきましょう！



★コロナやインフルエンザなどが疑われる場合は、発熱してできれば1日以上おいてから検査をするのがおすすめ。検査するタイミングが早すぎても遅すぎても反応が出にくい場合があります。



★発熱は体の中の菌をやっつけるために大切な反応ですが、しんどい時は解熱剤などで楽にしてあげて、水分を普段より多めにしっかりと補給しましょう。

★発熱は特に5日以上長引く場合は、飲み食べが落ちている場合は特に注意が必要。採血などの検査を行い、場合によっては入院になるケースもあります。熱の経過や飲み食べを記録して再受診しましょう。

★鼻水は菌を体が外へ出そうとする大事な働きなので無理に止めず排泄をよくすることが大切。鼻をかめない子は電動鼻吸引器が最近ではネットで注文できておすすめ。



★咳も菌を外へ出す働きのため無理に抑えこまず、気管支を広げるお薬、痰を出すやすくする内服などをメインに使います。喘息を起こしやすい子供さんは吸入することも多いですが、最近は自宅で吸入器を使う方も多くなってきました。また必要に応じてご相談下さいね。

おすすめ絵本 From 安芸市民図書館



今回、安芸市民図書館からみなさまにおすすめするのは、高知県在住の絵本作家で子どもはもちろん大人にも大人気の柴田ケイコ先生の代表作「パンどろぼう」シリーズです。
おいしいパンを探し求めるパンどろぼうが主人公の楽しいシリーズ絵本で、どろぼうなのにかわいくて、なぜか憎めないキャラクターの周囲で巻き起こる事件の数々に親子でガラガラ笑えること間違いなしの作品です。
食欲の秋にもおすすめの絵本シリーズです。一度手に取ってみませんか？

「パンどろぼう」シリーズ
柴田 ケイコ 作